



- 甲府やまなみクラブ会長主題：千里の道も一歩から
～ 一歩ずつ着実な歩みを進めましょう ～ 米山 俊彦
- あずさ部長主題：めあて望み ピーター・マウントフォード (甲府)
- 東日本区理事主題：ワイズの方向を見極める 山田 公平 (宇都宮)
- アジア太平洋地域会長主題：大きなインパクトを起こそう ジョウン・ウォング (香港)
- 国際会長主題：より良い世界のために、共に A・シャナヴァスカーン (インド)

甲府やまなみ
ワイズメンズクラブ
2024年 12月
No.27

●今月の強調目標
キリスト教理解
IBC

●今月のことば

「祈りつつ、前進」

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ

仙洞田安宏 君 選

今月の例会案内 (第27回)

- 日時：2024年12月4日(水) 18:30～20:30
- 会場：山梨YMCA
- 会費(食事代)：1,200円(ケーキ・コーヒー付)
- ・開会点鐘 米山 俊彦 会長
- ・ゲスト・ビジター紹介 司会者
- ・ワイズソング 一同
- ・会長あいさつ 米山 俊彦 会長
- ・今月のことば 仙洞田安宏 君
- ・ワイズディナー
- ・会員卓話 仙洞田安宏 君
「日本の教会建築の魅力」
- ・諸報告
- ・YMCAの歌 一同
- ・閉会点鐘 米山 俊彦 会長

Photo
of
monthly



11月6日(水)、やまなみクラブ11月例会に参加のゲスト
中澤様夫妻とメンバー(シャトレゼホテル談露館)

11月のデータ

会員数:11名 例会出席メンバー:8名
ゲスト:中澤潤様・中澤幸子様
例会出席率:73%、メーキャップ:1名(福田)
修正出席率:82% ニコニコ:3,600円

ハッピーバースデー

メン 米山 俊彦 (12/12)
土橋 順 (12/28)
メネット 遠藤 愛 (12/5)

アニバーサリー

藤原一正・チョンラダー(12/18)

今月のことば

仙洞田安宏

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ(1880～1964)については、すでに多くの皆さんがその名前を知っていると思います。建築家として知らなくても“メンソレータム”を日本に普及させた実業家としても知られています。日本全国のYMCAやミッション系学校、教会、住宅等、実に多くの建築を設計しています。ヴォーリズは日本人女性と結婚し、その後帰化するのですが、新年に書き初めをしていたそうです。経営者としての標語を記すのですが、表題の「祈りつつ、前進」もその一つで、決して、「今年の売り上げ目標は」といったようなことは一切書かなかったそうです。わがやまなみクラブも「祈りつつ、前進」したいものです。今月の強調目標に寄せて、卓話とともに紹介しました。

● 深淵な宇宙に思いを馳せた11月例会 ●

仙洞田安宏

山梨YMCAバザーが終わったばかりの11月6日(水)、やまなみクラブの11月例会がシャトレゼホテル談露館で開催されました。冒頭の米山会長のあいさつでは、この7月からの4ヶ月、各種行事に参加し、クラブの実績が積みれ、存在をアピールできたのではないかと話されました。

久しぶりの談露館の弁当に舌鼓を打った後、「アマチュア天文家の天文ライフ」と題して中澤潤様の卓話を聴きました。中澤様は、小学生の頃に興味を持った天体観測を続けてこられて、会社経営が一段落した頃、北杜市白州町の山林にスライドルーフの天文台付の自宅を建てたそうで、アマチュア天文家には憧れの環境で観測されています。

卓話では、中澤様が撮影した「M〇〇銀河」や「ア



【北杜市白州町の自宅天文台】

11月例会ニコニコメッセージより

▼少し聞いたことはあるが、殆ど未知の世界のマジックな話を楽しく聴きました。中澤さんありがとうございました。(米山俊彦)

▼天文家ライフの卓話を聴き、文字通り奥深い世界と思いました。夢のある趣味だと思いましたが、やはり高齢化で若い人はいないと聞き残念に思いました。(松本公夫)

▼YMCAバザーご苦労様でした。(渡邊 隆)

▼初めて見聞きする天文のお話でした。とても楽しい内容でした。(遠藤恭範)

▼本日の卓話、面白かったです。(藤原一正)

▼天体観測の貴重な写真の卓話、素晴らしいと思いました。小学生の時から長年の天文にかける趣味、大変感動いたします。(三井雅之)

▼少年の頃からの夢を持ち続けられるのは幸せなことだと思います。後輩の中澤幸子さんが例会に出席されて大変嬉しかったです。(仙洞田安宏)



ンドロメダ銀河」といった私にはどこにあるのかさっぱりわからない星雲や、ニューカレドニアなどの海外で撮影した皆既日食の画像などを披露されました。最近では、銀河の位置をナビゲートしてくれるパソコンソフトがあり、観測が格段に楽になったそうです。一方、アマチュア天文界も高齢化で若い後継者が育っていないそうで、どこの組織も共通の悩みがあるようです。深淵な宇宙の画像を見ていると、ますますちっぽけな自分の存在を感じましたが、新鮮な時間を過ごすことができました。

その後、来年1月の4クラブ合同例会について、プログラム・会場レイアウト・予算案が提示され、意見交換しました。

出席者:米山・松本・藤原・渡邊・大澤・遠藤(恭範)・三井・仙洞田、ゲスト:中澤潤・幸子夫妻

役員会報告

▼日時:11月21日(木) 18:30~20:30

▼場所:山梨YMCA3階ホール

▼出席者:米山・藤原・松本・渡邊・遠藤(恭)・仙洞田・福田

▼報告事項

・グローバルフェスタの会計報告(藤原)

・ファンド事業として“やまなみ農園”を開園する。

11月16日、仙洞田会員と甲府クラブのピーターさんと玉葱の苗200本を植えた(写真)。今後、サツマイモ、ジャガイモを予定、収穫物は北口広場の「ソライチ」で販売する。

▼協議・確認事項

✓2025年新年4クラブ合同例会について:プログラムの詳細、時間配分、予算、役割分担等を協議決定、会場のレイアウトを実地確認した。3クラブへは11月下旬に案内する。



★ 第64回山梨YMCAチャリティーバザー ★



いつもなら11月3日・文化の日に行われる、山梨YMCAチャリティーバザー、今年は日曜日にあたり、教会へ行く関係者が多いため、翌4日の振替休日に開催されました。幸い天候にも恵まれ、絶好のバザー日和でした。午前8時にスタッフ・関係者で集合写真を撮影し、それぞれの部署で準備に入りました。やまなみクラブは、昨年引き続き「地球屋台村」として、タイコーヒー・フランクフルト・タイフード・台湾ビーフン・メロンパンなどを担当しました。今年も買い物券が事前に販売された効果か、タイコーヒーの売り上げは好調でした。やまなみ参加者、米山・松本・藤原・大澤・仙洞田。11月22日(金)の反省会で、約155万円の収益があったことが報告されました。

なお、11月2日(土)には、遠藤恭範会員の会社の協力で、大型テント張りやYMCAタレントショーのステージの設営がありました。

YMCA ニュース ~アジアに学ぶタベ

11月7日(木)、午後6時半からYMCA3階ホールで、昨年に続き、PHD協会主催の「アジアに学ぶタベ」が開催されました。今年にはミャンマーとインドネシアからの研修生2名の女性が、農業、教育等の研修報告がありました。やまなみからは松本、福田会員が参加しました。

〈PHD協会について〉

1962年からネパールを中心に約20年間海外で医療活動に従事してきた岩村昇医師が、自らの活動経験と反省をふまえ、「物」「金」中心の一時的援助を越えた草の根レベルの人材交流・育成を提唱して1981年に設立された組織で、アジア・南太平洋地域からの研修生の招聘、研修後のフォローアップを通して、自立した村づくりと生活向上に協力することや、日本の人々もアジア、南太平洋地域の人々との交流を通して学ぶことを目的としています。



【地球屋台村ブース前で】



温故知新～史料室の書棚から 仙洞田安宏

去る11月24日(日)、大和クリエイティブYサービスクラブのチャーターナイトが開催されました。2022年の当クラブのチャーター以来の新クラブの誕生です。

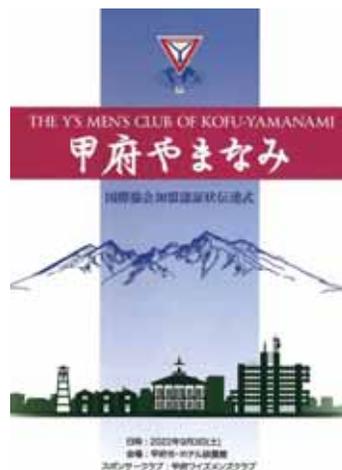
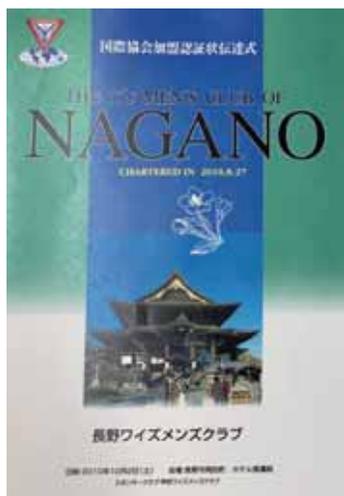
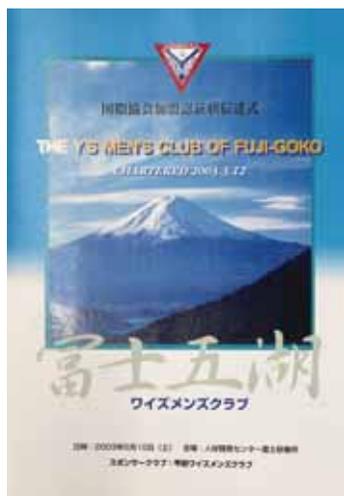
チャーター時には、記念誌を発行しますが、史料室にも甲府クラブがスポンサーした甲府21、富士五湖、長野、そして甲府やまなみのチャーター記念誌(写真)と国際協会からの認証状(現物またはコピー)が保存されています。



左:甲府クラブのチャーターナイトプログラム

右:甲府21クラブのチャーター記念誌

下:左から富士五湖、長野、甲府やまなみ



山梨 YMCA 総主事
中田 純子

「青空輝き・食の恵み

「タレントあふれるチャリティーバザーに感謝」

第64回山梨YMCAチャリティーバザーは、皆様のご尽力により大盛況のうちに終了いたしました。心より感謝申し上げます。今回のバザーでは、食事提供の復活、子どもから大人まで楽しめるスタンプラリー、館内3階大澤英二記念ホール「ベテル」でのびっくり市実施など、幅広い年齢層の方々にお楽しみいただける工夫を凝らしました。

農林高校和太鼓部によるオープニング演奏、コトミックの川上琴美先生による「YMCA体操」、国際色豊かなタレントショーなど、多彩なプログラムを通じて、地域の皆様との絆を深めることができました。山梨YMCAはこれまで地域に根ざした活動を展開してまいりました。保育園、学童保育、発達支援、高齢者支援など、多様なサービスを提供し、様々な家族形態に対応した支援や教育プログラム、高齢者向けの健康づくり活動など、幅広い取り組みを行っています。

私たちYMCAは「みつかる。つながる。よくなっていく。」を掲げ、地域や人々のニーズに合わせたプログラムを提供しています。来年の第65回チャリティーバザーでは、甲府市のみならず、県内の福祉団体との関わり

を深める機会とし、共に手を取り合い、子どもから高齢者まで、すべての人が健やかに成長し続けられる社会の実現に向けて歩んでいけることを願っております。

山梨YMCAとワイズメンズクラブは、長年にわたり互いの強みを活かし、支え合ってきました。この関係は、まさにウィン-ウインの関係であり、今後もこの絆をさらに強固なものにしていきたいと考えています。皆様の豊富な経験と知恵は、私たちの活動に新たな視点と可能性をもたらし、一方で、YMCAの活動は皆様の奉仕の精神を具現化する場となっています。今後も、定期的な合同イベントの開催による社会貢献事業を通じて協力関係を深めていきたいと考えています。皆様のアイデアや提案を積極的に取り入れ、共に成長し、地域社会に貢献していくことを希望いたします。

これからの予定

- ✓12月 3日(火) まちかどの近代建築写真展
～15日(日) (藤村記念館)
- ✓12月18日(金) 役員会・忘年会(魚そう北口分店)
- ✓1月11日(土) 4クラブ合同新年例会(山梨Y)
- ✓1月13日(月・祝) お正月を遊ぼう
- ✓2月 5日(水) 2月例会(山梨YMCA)
- ✓2月 8日(土) あずさ部評議会(ホスト:甲府21)